

医療的ケア児等支援連携部会進捗報告

1 現状課題と今後の方向性

(1) 取組状況

- ・医療的ケア児の支援体制づくりとして区内対象児の把握に努め、医療、保健、福祉、教育等関係機関との情報共有化に取り組んだ。
- ・保育園や小学校等における医療的ケア児の受け入れが徐々に進んでいる状況を踏まえ、支援する職員の医療的ケアに対する不安解消や理解促進を目的とした、現場経験を有する医師による職員向け講演会を開催した。
- ・部会の委員の協力を得て、当事者家族とともに医療、教育、相談、個別療育、集団療育の分野から各職員に参加してもらい中央区版のシンポジウム形式の講演会を開催した。地域でチームが組まれて支援につながっていく一例を提示できた。
- ・東京都医療的ケア児支援センター職員を招き事業説明を聞いたり、東京都主催の担当者連絡会や家族会等へ事務局担当職員が参加し、先進的な取り組みや最新情報の収集に努め、部会において共有を図った。

(2) 検討課題

- ・医療的ケア児は、疾患や重症度など多種多様で幅が広く、保護者や保育園、小学校等の医療的ケア児に対する認識が異なることから、正確な数の把握が非常に難しい。
- ・昨今の看護師不足に伴う人材確保が困難な状況に加え、医療的ケア児の支援経験がある職員は限られており、受け入れる現場における不安感が高まっている。
- ・医療的ケア児コーディネーターの多くが資格取得だけに留まり、実際の業務にあたっている職員は少ない現状がある。
- ・体制整備に向けては、関係機関での情報共有や連携が必須であるが、保育園、小学校等の医療的ケア児に対する認識が異なることから、まだ十分とは言えない。

(3) 今後の方向性

- ・医療的ケア児の把握機能を向上させる手立ての構築に取り組んでいく。
- ・医療現場での豊富な経験を持つ医師による研修会や講演会等を継続し、現場職員のスキルアップや啓発につながるような支援に取り組んでいく。
- ・区内の医療的ケア児コーディネーターの役割、配置について明確化し、地域で必要な支援が受けられるよう医療、保健、福祉、教育等の連携体制をさらに充実させる。

2 今年度のスケジュール（予定）

（開催回）第3回 医療的ケア等支援連携部会

（開催日）令和7年8月8日 中央区立福祉センター 3階会議室

（議題）①障害者（児）等実態調査について

②区内在住の医療的ケア児等の状況把握

③東京都医療的ケア児支援センターの実績報告

④各部署からの事例等の近況報告

（開催回）第4回 医療的ケア等支援連携部会

（開催日）令和7年12月上旬 中央区立福祉センター 3階会議室

（議題）①障害者（児）等実態調査について

②区内在住の医療的ケア児等の状況把握

③各部署からの事例等の近況報告

④次年度の取り組みについて